

で季
ん刊

Unagi no Nedoko

伝

地域文化商社として、土地性を紐解き
流通を担い、交流を生み風景をつなぐ

2024年
イベントのご案内 10.11.12月

地域文化とは特別なものではなく、私たちの身のまわりのもの
つながり、感じることができます。うなぎの寝床では、モノ(商品)
を通して地域文化を伝え、触れてもらい、背景にある土地性や歴史、
人を知ってもらえるように日々活動しています。
モノについてだけでなく、その背景まで知りながら「地域文化って
何だろう?」と一緒に考えていただくと嬉しいです。

地域文化商社
うなぎの寝床

福岡県八女市

旧寺崎邸 NATIVESCAPE STORE

旧丸林本家 UNA PRODUCTS

指定管理

白城の里 旧大内邸

福岡県福岡市

ららぽーと福岡店

アクロス福岡店

東京都世田谷区

下北沢店

愛媛県大洲市

愛媛大洲店



店舗情報

店舗
一覧

株式会社うなぎの寝床とは

2012年7月に創業したうなぎの寝床は、福岡県八女市を拠点とし、
地域に伝わる歴史や文化を独自に研究し、現代において経済的・
社会的につないでいく仕組みを見出す「地域文化商社」です。

一緒に行動し活動してくれる仲間を募集しています!



- ・現在募集中の枠
 - ・地域文化商社として何が出来るか
 - ・「うなぎの寝床」で働くってどんな感じ?
- 詳細情報は右のQRコードをご確認ください。



リクルート

UNA PRODUCTS

秋、冬にこそ 体感してほしい 「産地」



○掲載商品の仕様・価格・デザイン等は予告なく変更する場合があります。最新の情報はオンラインショップ、もしくは店頭でご確認ください。
○印刷の都合上、実物と多少色・仕様が異なる場合があります。○店舗によって品揃えが異なる場合があります。○商品数に限りがあります。品切れの場合はご容赦ください。

UNA PRODUCTSを深掘り! KAPPOGI編

生地によって、 KAPPOGIのサイズが違う?

家事などの作業におすすめなKAPPOGI(割烹着)。うなぎの寝床の
KAPPOGIは久留米絣とリネンの2種類の生地があり、比べてみると
身幅や袖丈などの寸法が少し異なります。なぜでしょうか?



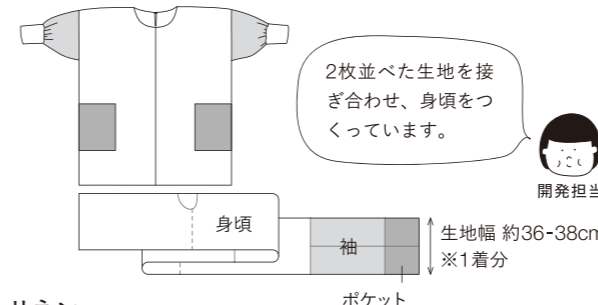
久留米絣をはじめとした様々な産地の織物は、織機によって「生地幅」
が違います。こうした違いも生地の特徴として捉え、生地幅を活かした
無駄のない設計で型を考えました。そのため、使用する生地によっ
て身幅や袖丈のサイズが異なります。

ここがポイント!

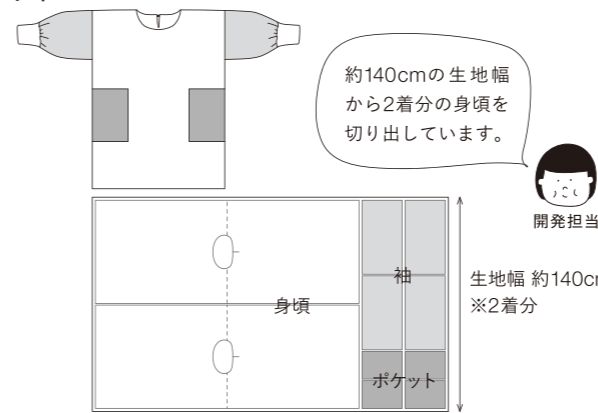
生地を最大限に活かす型

生地幅を最大限に使い、襟ぐり以外ははぎれが出ないようにして
います。襟ぐりのくり抜いた生地も、襟ぐりを始末するときに使用する
ことで、生地を最大限に活用しています。

久留米絣



リネン



EVENT SCHEDULE イベントスケジュール / 展示販売



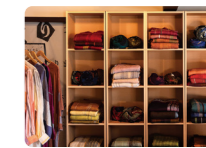
※イベントは予告なく変更する場合があります。最新の情報をご確認ください。※ららぽーと福岡店では一部取り扱っていない商品もございます。

9月

9.27金-10.7月 会場: 白城の里 旧大内邸

てんてん 2024 秋 つくりて tamaki niime (兵庫県西脇市)

「てんてん 2024 秋」開催します。
tamaki niime を楽しみ、体感する催しを
企画!今回は八女市指定文化財「白城
の里 旧大内邸」にて初開催!
山あいにある古民家でお待ちしています。



展示販売の様子 2023

10月

10.18金-10.28月 会場: 旧寺崎邸・ららぽーと福岡店

森下メリヤス工場 (和歌山県紀の川市)

丸編み一筋、1907年創業の生地メーカー
森下メリヤス工場。ヴィンテージ編み機や
コンピューター編み機などを駆使して作ら
れた、心地の良いインナーをご紹介します。

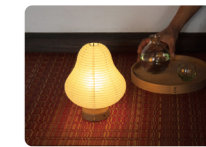


11月

11.1金-11.11月 会場: 旧寺崎邸・ららぽーと福岡店

シラキ工芸 (福岡県八女市)

八女の盆提灯の「火袋」メーカー、シラ
キ工芸。八女提灯の伝統技術を継承しつ
つ、若手職人とともに現代のインテリアに
馴染む新しい手元の灯りを生み出して
います。



12月

11.22金-12.9月 会場: 旧寺崎邸・ららぽーと福岡店

はんてんてん つくりて 宮田織物 (福岡県筑後市)

わた入れはんてんの季節がやってきます!
「まるで布団」なはんてんをこの時期に
全ラインナップでご紹介。私たちが「保温」
してくれるやさしいはんてんを体感して
ください。



展示販売の様子 2023

12.13金-12.23月 会場: 旧寺崎邸・ららぽーと福岡店

ヤマチク (熊本県玉名郡南関町)

昔から日本人の暮らしとともにある「竹」。
熊本県南関町でひたむきに竹のお箸を作
り続けるヤマチクをご紹介します。新年
に向けて無病息災を祈願して新しいお箸
をどうぞ。



最新情報はSNSをチェック!



新商品・再入荷イベント案内・店舗案内などをご覧いただけます。



KAPPOGI

2012年に地域のアンテナショップとして始まった地域文化公社「うなぎの寝床」は、13年目の今年、株式会社テイクオーバーと資本提携しました。創業者・顧問の白水高広と、代表取締役の山崎智輝が今の思いを語りました。



白水 創業して12年間で規模も大きくなったけど、時代や環境が変わるなかで僕らも次のステップへ変わる必要性を感じていた。自分たちだけでなく他の人の資本も入れたいと思い、いろいろな人と話すなかで山崎さんと出会った。
山崎 僕が事業継承を決めるのは、その商品がお客様やスタッフ、取引先などの事業に関わる人にとって価値があり、残ったほうがいいよなって思う時。白水さんと初めて話した時、うなぎの寝床の商品は日本にとって本当に必要

うなぎの寝床 13年目の資本提携。今、何を考える？

が得意だけど、山崎さんは育ててきた種を途中から育てる。根本的な考え方は似ているけど、フェーズが違うから一緒にやりやすいと思ったのかもしれない。
山崎 日本の伝統工芸や文化には、食、子供向け、紳士向けとか、いろんな切り口があると思っていて、そういう切り口で店舗展開したほうが僕は面白いと思う。うなぎの寝床の中でいろんな店舗があり、その店舗のカラーが生まれて会社全体を通してグラデーションができた方がいいな。
山崎 好きなものを残すために僕らが頑張ると、つくりてにお金が入って雇用が生まれる、そんな流れをつくりたいけど、単一業界だと大変。多業種間のグループ型経営は、その流れをつくるための戦略のひとつだと思っている。グループの中で商売が生まれて、その業態を守る補い合いなので、グループの豆腐屋やおにぎり屋など美味しいものをつくる会社が、僕らのグループにいるから残るということが今後生まれていくと思う。うなぎの寝床はそのフォワードみたいなイメージだと嬉しい。
山崎 確かに、グループのいろんな会社を組み合わせたり変えてみたり、アメーバのような村みたいなものをつくるイメージなのかと思って一緒にやっと思っていて、一緒になって一番できることかなと思っている。
山崎 日本は伝統工芸や文化には、食、子供向け、紳士向けとか、いろんな切り口があると思っていて、そういう切り口で店舗展開したほうが僕は面白いと思う。うなぎの寝床の中でいろんな店舗があり、その店舗のカラーが生まれて会社全体を通してグラデーションができた方がいいな。
山崎 好きなものを残すために僕らが頑張ると、つくりてにお金が入って雇用が生まれる、そんな流れをつくりたいけど、単一業界だと大変。多業種間のグループ型経営は、その流れをつくるための戦略のひとつだと思っている。グループの中で商売が生まれて、その業態を守る補い合いなので、グループの豆腐屋やおにぎり屋など美味しいものをつくる会社が、僕らのグループにいるから残るということが今後生まれていくと思う。うなぎの寝床はそのフォワードみたいなイメージだと嬉しい。
山崎 確かに、グループのいろんな会社を組み合わせたり変えてみたり、アメーバのような村みたいなものをつくるイメージなのかと思って一緒にやっと思っていて、一緒になって一番できることかなと思っている。

様々な視点から地域文化を捉える 「地域文化」としての視点



馬場水車場 福岡県八女市

馬場水車場の「地域文化」ってなんだらう？

- 杉林業が盛んな土地で続く杉の葉線香
林業、水力など、時には厳しくもある豊かな自然と密接につながった仕事
その土地にある山と川と人の関係性が分断されることがなくつながり共存していること

※あくまでもうなぎの寝床が解釈する、つくりてのものづくりへの思いや思想です。

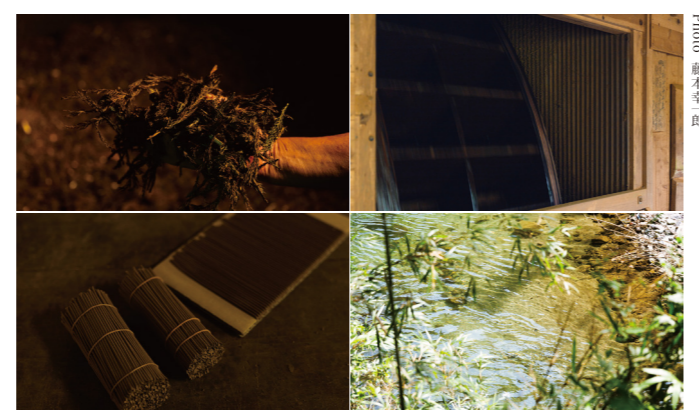


Photo 藤本幸一郎

馬場水車場の杉の葉線香づくりは、自然と共に。

福岡県八女市は線香の原料になる杉粉の産地です。昭和50年代、杉林業の副産物として杉粉生産が行われ、40軒以上もの線香水車が稼働していました。現在、現役で動いている線香水車は馬場水車場ともう一軒だけ。安価な輸入品との競争、後継者不足、水車から電力への転換などいくつかの理由があります。馬場さんは伐採後の杉山から杉葉を集め、水車を使って粉にします。杉林業と水資源、豊富な自然と密接につながった仕事なのです。

未来への資源。水力、杉の葉。

モノと情報に溢れている昨今、そのモノと人や土地との関係性が見えにくい中で、自然な原料、エネルギーを活用し、これだけの繋がりを育みそれを継続し続けている馬場水車場の仕事は、伝統的でありながら、むしろこれからの私たちの暮らしのあり方を考えさせられる大切な仕事だと言えるでしょう。



UNAラボラトリーズ 福岡県

ウナラボが運営する宿 Craft Inn 手 [té] のご紹介



九州の手仕事を体感する宿
Introduction
Craft Inn 手 [té] は、現代の暮らしに合わせて再編集した九州の手仕事を体感する宿です。また、周辺に点在する工房で、ゲスト自身が職人とともに手仕事を体験するための入り口でもあります。さあ、九州クラフトをめぐる旅へ。

Craft Inn 手 [té] 共同開発秘話

Craft Inn 手 [té] は、福岡県八女市福島地区という伝統的建造物群保存地区内の町家「旧塚本邸」を利用し、2021年10月にオープンした宿です。八女福島地区では長年町並み保存活動が行われており、Craft Inn 手 [té] はそんな町ぐるみの活動の一環で計画され、内装やアメニティをうなぎの寝床が監修し、運営を UNA ラボラトリーズが担っています。内装には、藍染・竹細工・提灯・陶芸・木工・左官など、筑後地域を中心とした多様なつくりての技が集結し、多くのオリジナル家具も開発しました。また宿のアメニティには、うなぎの寝床でも紹介している地域のものづくりを、実際に使っていただくことができます。



クラフトツアーのご案内

筑後織の織元・宮田織物工場見学
うなぎの寝床 はんてんてん 特別企画
布デザインから完成まで、はんてんがどうやってできるのかを学ぶ！
12月6日(金) 時間：13:30～14:30
料金：税込 1,500円

季節のしごと 「食」を通して 地域文化を感じる

10月～11月 新生姜 ごはんのお供
12月 季節のジンジャーエール 新生姜
販売店舗：旧寺崎邸・ららぽーと福岡店 / New \

「情報と体験」を通して、地域文化を伝える」をコンセプトに、ツーリズム・宿泊・出版の3つを軸に事業展開する、トラベル・デザイン・ファーム。うなぎの寝床のグループ会社として、九州を中心としたアートとクラフトの体験や出会いを、国内外に提供しています。

お部屋



久留米紺の織元で大胆に染め上げた大きな木のテーブルとタペストリー、座布団やクッションなど、「Japan Blue」とも称される藍の世界が広がります。



八女在住の竹細工職人に編んでもらったランプシェードや竹の天板が編み込まれたテーブル、やわらかな曲線が印象的なリラックスチェアに囲まれて、ゆっくりとした時間をお過ごしください。



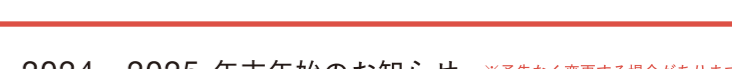
八女茶はもちろん、野菜やフルーツ、畜産物など、八女は自然の恵みにあふれた土地です。「八女の里山の朝ごはん」をテーマにしたご朝食を、松延工芸の木桶でご提供します。

お問い合わせ Mail: te@unalabs.jp Tel: 0943-25-7577 / 9:00-18:00



久留米紺の藍染絣工房で 藍のアートピースを作る
筑後地方でもっとも伝統的な方法で 藍染している織元での藍染体験

土曜日：14:00～ / 日曜日：10:30～
料金：税込 13,900円



2024～2025 年末年始のお知らせ ※予告なく変更する場合があります。最新の情報をご確認ください。

Table with columns for location, dates, and business hours for 2024-2025 New Year holidays.